

刊行のご挨拶



代表取締役社長
比嘉 盛朋

弊社は、総合建設コンサルタントとして「豊かな創造と確かな技術で地域社会に貢献する」を理念に、半世紀の企業活動を歩んできました。公共・民間のクライアントに恵まれ、重要な社会資本の形成に携わることができ、相応の足跡を残してきたと自負いたします。

創業者・國場幸一郎のロマンの実現をめざし、一設計事務所からスタートして、200余名の社員を抱えるほどになり、会社を離れて活躍している元社員を含めると、累計800名余りが弊社に関わっています。業界団体の指導者として、また県や市町村など行政機関の責任者として活躍している技術者も多く、誇りに思うところです。

琉球政府から日本政府に移行する約10年と復帰後の約40年の年月のなかで、社会及び企業環境は大きく変化してきました。そのような状況下において、先輩方のご苦勞と積極的な事業展開があればこそ、こうして50周年の節目を迎えることができたのだと思います。改めて創業に関わった先輩方に敬意を表すと同時に、ご支援をいただいている公共機関、民間企業、金融機関などクライアントの方々、そして社員の皆様に感謝申し上げます。

苦節50年を振り返り、記録として残すことは、これからの10年、また50年先をめざす後輩たちにとって意義があるものと考え、この記念誌を刊行しました。本書を読まれる、弊社を愛して下さるすべての皆様に、弊社が歩んできた道のりを少しでも共有していただけたらと思います。

末筆ながら、私ども国建は、業務を通じて社会に貢献し、クライアントの利益を守るという理念の下に、これからも邁進してまいりますので、なお一層のご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

平成22年10月吉日